



幼稚部 7月の様子

☆七夕会



7月7日（火）に幼稚部では七夕会が行われました。

「おほしさま ぴかり」を歌ったり、短冊に書いた願い事を発表したりしました。

七夕の教員劇では、餌がもらえず倒れる牛を指さして「あー！助けて」と彦星に知らせる姿や、怒った神様の迫力にびっくりして泣きそうになる姿も。みんな食い入るように劇を見ていました。劇の後には自らお面をつけて劇遊びをする様子が見られました。帰宅後には、空を見上げ織姫と彦星が無事に会えたか確認したようです。みんなの願いごととも叶いますように。



笹飾りを沢山作ったよ。



先生の劇を見たよ。



☆遊びの様子

感染症対策の影響でプールに入れない夏でしたが、そんな中でも子供達は面白い遊びを見つけて夢中になって遊んでいます。ある友達の話をきっかけに積み木を並べてお寿司屋さんごっこが始まりました。教室中をぐるりと回るようなレールを作る子や、他クラスまでお客さんの呼び込みに行く子。それぞれにお寿司屋さんを楽しみました。

また庭にある木苺の実を摘んで色水遊びも楽しみました。



「黒がいいよ。」と、どの実が潰しやすいのか、友達や先生に教える姿も見られました。水の量で色々な濃淡になった色水を、桃や苺のジュースに見立てジュース屋さんごっこも盛り上がりしました。